

# 播磨経営倶楽部 第12回例会

株式会社 稲田会計事務所

平成 26 年 6 月 24 日



**播**磨経営倶楽部、第12回例会を平成26年6月23日(月) 宍粟防災センターにて執り行いました。



実践事例研究

“経営塾卒論テーマの取組みについて”

長田産業(株) 志水雅之氏

志水氏は経営塾の第4期生(平成21年度12月卒)で、営業マンとして近隣の大阪・四国から、北は東北地方まで営業開拓に飛び回っておられます。実践報告では、経営塾の卒業論文で掲げたテーマの進捗状況などの発表がありました。卒論テーマは、提案型パンフレット作成と、営業・研究開発・製造部門合同戦略会議開催による顧客ニーズへの積極的な対応でした。

質疑応答では、当倶楽部会員による鋭い質問が飛び交います。異業種の方からの質問は、かなり新鮮なようでした。志水氏が日々かかえるジレンマなどを皆で話し合い、解決策を模索する場面もあり、とても有意義な発表会でした。



ノアインドアステージ経営計画発表会研究  
“経営計画発表会、参加報告”

(株)サンエム 谷口竜太郎氏

ノアインドアステージ(株)代表取締役の大西雅之社長に、以前当倶楽部でご講義を頂いた関係で、平成26年4月2日に行われたノアインドアステージ(株)の経営計画発表会に特別に参加させて頂きました。年度目標達成について、

テーマ毎の優秀者表彰、新入社員紹介、社長の平成26年度経営方針・数値目標発表、ノアイズムなどリアルな体験談が聞けました。

特に新入社員紹介では、新入社員に向けて家族(母親)からの激励の手紙が朗読され、参加者一同大変感動しました。この発表会を通して、全社員が本年度果たさなければならない役割を明確に認識されたのだと感じました。

## 講義

“中小企業の成長戦略”

(株)稲田会計事務所 稲田実

世界最大の会計計算会社であるドイツのDATEV(ダーテフ)協同組合への訪問を通じて、中小企業の“ものづくり”が重要な働き(役割)をしていることが分かりました。ドイツではマイスター制度により中小企業が非常に元気です。その恩恵なのか、ドイツではリーマンショック時を除き、ここ13年間は堅実に経済成長を続けているそうです。“ものづくり”を深く掘り下げ高付加価値戦略をとることの重要性を学びました。



(記事担当:稲田智久)



経営者の悩み

経営について相談できる友がいれば...  
後継者を育成しなければ...  
今のまま事業を続けてもいいのだろうか...

経営者の悩みは尽きません。

『どうすればこの西播磨地区で元気に商売が続けられるのか?』その答えを探るべく、播磨経営倶楽部で共に学びませんか?

## 播磨経営倶楽部の目的

中小企業経営の黒字化と企業の健全発展を目指す。その為に経営者自ら、経営課題を正しく認識し真正面から向き合い、経営改善に取り組んでいく。経営者が互いに学び、切磋琢磨し、助言し合うことにより、より高い志を持ち経営に当たる。

## 活動内容

(1)2か月に1回、例会の開催

経営改善計画とその取組みについて発表及び討議  
研修会の開催

\*講師...現経営者、各分野の専門家・エキスパート

\*研修テーマ...“経営のあり方の追求”

・経営理念の創造とリーダーシップ・営業のあり方

・生産・人材育成のあり方・HP・WEBの活かし方

会員間の情報交流

(2)企業見学会

(3)海外研修

(4)講演会

尚、8月例会では四国さぬき市の徳武産業(株)・大豊産業(株)2社の会社見学会を行います。

来たれ!播磨の次世代経営者!

播磨経営倶楽部 会員募集!

〒671-2542  
兵庫県宍粟市山崎町船元251-4  
株式会社 稲田会計事務所  
事務局:小林孝雄  
TEL: 0790-62-7277  
e-Mail: kobayasi\_takao@tkcnf.or.jp